

えんがわ

第88号

2014年7月発行

発行元 衣笠病院グループ
衣笠須賀市小矢部
2-23-1
Tel 046-852-1182

ああ、熱中症

新田次郎著の「孤高の人」をご存じですか？ 大正時代、アインシュタインが来日した頃から昭和十一年頃の神戸が舞台で、実在する人物をモデルにした小説です。主人公は和田岬にある造船所に勤めながら地図遊びを覚え、六甲の山々で日ごろ脚を鍛え、エベレスト登頂を目指すも冬の北アルプスで遭難死してしまう内容です。山登りの好きな人は大抵読んだことがあることでしょう。

私は、主人公が僅か一日で成し遂げた六甲全山縦走を数回に分けて挑戦していきます。コースは兵庫県の須磨浦公園を出発し源義経が

馬で下ったとされる急勾配の鶴越、摩耶山、コース最高峰九百三十一メートルの六甲山を経て宝塚にゴールする西から東へ全長約六十キロ、登る高さは合わせる約三千メートルにもなるのです。山道だけではなく何ヶ所かは住宅地も歩くユニークな面もあります。因みに主人公は宝塚から更に下宿のある三宮までを一日で走破したとのこと。先月も続きを予定していましたが、五月としては異常に高すぎる気温の中での山歩きは熱中症対策を講じても不安が残り、結局、安全を優先し延期としました。本来、ここには完走記を投稿する予定だったのですが・・・。

介護保険制度の導入から早十四年、要介護、要支援の方々が通う「デイサービス（通所介護）」は随分と知られた存在になり、現在では様々な目的を持ったご利用者が、それぞれのニーズに見合ったデイサービスに参加される時代となりました。朝夕の送迎時間には、町なかで実に多くのデイサービスの送迎車とすれ違っています。少人数で家庭的雰囲気重視したデイ、半日でリハビリを集中して行うデイ、認知症のある方を対象としたデイ、入浴と食事付きの長時間デイ、大規模で趣味活動やリハビリが充実したデイ等・・・多様な

ここ数年、同じ友人と平塚の七夕祭りへ行き、必ず揚げじゃがバターを食べています。今年も揚げじゃがバターがありますように。



形態で展開されている現在は、まさにご利用者が主体となつてサービスを選べる時代です。ご希望の際には、ケアマネジャーにご相談の上、まずは是非いろいろなデイサービスを見学なさってみてください。きつとご自身に合ったデイサービスが見つかることと思います。

長瀬ケアセンター
通所介護事業所管理者
丸山由岐子